

住民の願い実現へ施策を提案 本山修一議員の一般質問

飲食店設置でにぎわいを 鍛冶町広場・仲町観光案内所

私は「山善跡地」（仲町公共広場）と「旧笠間家」（市所

有）を通れるように路地を設けて置して食べ物通りにし賑わいの創出をと市議会で提案していただきました。市は平成21年度から22年度にかけ鍛冶町広場と仲町観光案内所（旧笠間家を改修）に整備し蔵造り通りから商工会議所前を通り抜け

地域活性化へ4項目を提案

私は一般質問を行い、地域の活性化や観光客の回遊性を図るため次の4項目を提案し、市の見解を求めました。

- ① 鍛冶町広場に簡易な飲食店を出店させ、イベントなど行う場合は自由に配置替えできるようにし、観光客を増やして賑わいを創設すること。
- ② 鍛冶町広場を地元、観光客に歓迎されるようなイベント、行事を行うこと。
- ③ 昭和36年前からの町名地番整理前は広場側は鍛冶町、案内所側は志義町（鳴町）と呼ばれていました。歴史的に多くの鍛冶職人が仕事をし、穀物問屋が軒を並べた場所であ



鍛冶町広場の様子

り、町の由来を表示する案内板の設置、パンフレットを準備すること。
④ 鍛冶屋の道具などの展示や解説者を配置して川越の近世が学べるようにすること。

飲食物の出店など検討する

産業観光部長は、観光客の集客方法の一つとしてワゴン・移動販売車などの飲食物の出店は有効で検討する。イベントについては地元商店街等と

協力し広場の有効活用を図っていく。仲町観光案内所を川越の近世の歴史を広く知っていただけるよう展示・案内を検討する。鍛冶町広場の説明板の設置、観光パンフレット等周知について検討すると答えました。

「中高層建築物紛争予防調整条例」の見直しを

川越市中高層建築物建築紛争の予防及び調整条例では、近隣・周辺住民への説明を行うようにと規定されているだけで説明方法が規定されていません。私は住民側が建築主側と十分話し合えるように説明会開催を義務づけるよう条例を改正すべきだと市の見解を求めました。都市計画部長は「規則の見直しも視野に入

不況打開のためにも、消費増税は中止に！

川越東松山民主商工会から「消費増税の中止をを求める請願書」が川越市議会に提出されました。

長引くデフレ経済下の増税は個人消費を冷え込ませ、景気をさらに悪化させる。逆進性や価格に転嫁できない中小企業・

中小業者には何ら対策もないとして増税中止を求めたものです。

日本共産党は、国民の所得が減り続けるなかでの増税は、さらなる景気低迷と国全体の税収が減り財政危機を助長する。消費増税は必要という立場の方も含めて、4月からの消費増税の中止を主張しました。

市政…談合・癒着の政治が懸念 二元代表制を否定するもの

8月31日、川合よしあき後援団役員懇親会が開催され、278名の参加者を前に来賓として議長が挨拶しました。議会

直前に市から補助金が出ている12団体と市と取引関係がある18団体、党議員を除く市議会議員が多数参加して酒席が催され

消費増税中止を求める請願書…賛否

日本共産党	○
やまぶき会	×
公明党	×
自民無所属クラブ	×
民主党	×
プロジェクト川越21	×
市民フォーラム	※
無会派・みんなの党	×
無会派・無所属	×

凡例 ○賛成 ×反対 ※1人が賛成

消費増税の中止は、多くの国民の声でありますが、市議会では不採択になりました。

議長挨拶は公私混同

議長は市議会の代表であり、市民の代表でもあります。市長の後援会という私的な場で議長として挨拶させたことは、公私混同で市議会代表の立場を否定する。市長も議員も市民から選ばれ互いがけん制していく二元代表制を形骸化させる。

酒席には、市の補助金団体や契約・取引関係にある団体が出席しました。平成24年度決算などを審議する9月市議会を2日前に行われたことは、市民の目からみれば異常なことだと市長の認識をただしました。

市長がお詫びの答弁

市長は、「ご本人が了承されたが代表としてのあいさつを議長から頂戴したことは後援会、私自身として配慮が足らなかった。議会開会直前に私の所為に時間を費やしお詫びいたします」と答えました。江田肇議長は反省を示し9月定例会を欠席しました。

市議会報告 2013年 10・11月号

発行：日本共産党川越市議会議員団
 連絡先：川越市役所内日本共産党控室
 224-8811 (内線3636)
 ホームページ <http://www.jcp-kawagoe.jp/>
 ※無料で市民相談を受付けています。

